

袋井市「英検チャレンジ」事業 英検受験者数 1 割アップ

袋井市では、ラグビーW杯2019の開催に向けて、小・中学生の英語力の向上を図るとともに国際感覚を養うため“まちの国際化”を推進。

目標をもって意欲的に英語学習に取り組む子どもたちを応援するため、平成28年度から英検の受験費用を市が一部負担する「英検チャレンジ事業」を開始。

平成29年度は「英検チャレンジ」を使って480人が受験。前年度の受験者数の約1割アップ。

1 対象者

袋井市内在住の小・中学生（私立・県立等の小・中学生を含む）

2 費用負担

級	2級	準2級	3級	4級	5級
自己負担	一律 1,000 円				
市負担	4,400 円	3,800 円	2,400 円	1,100 円	1,000 円

3 実施状況

(1) 実施日 平成29年10月 7 日（土）

(2) 会場 市内 4 中学校

(3) 参加者 小学生95人、中学生385人、合計480人 前年比：1.165倍

級	推奨目安	参加者数(人)						合計 前年比
		H28・1			H29・10			
		小学生	中学生	合計	小学生	中学生	合計	
2級	高卒程度	2	4	6	2	8	10	
準2級	高校中級程度	5	25	30	5	37	42	
3級	中卒程度	4	87	91	5	182	187	
4級	中学中程度	17	149	166	16	121	137	
5級	中学初程度	50	69	119	67	37	104	
合計		78	334	412	95	385	480	1.165